

壮年サッカーだより No. 66

1. 山口県壮年サッカー防府大会の結果

日 時 2018年10月21日(日)

場 所 防府市スポーツセンター 人工芝グラウンド

対戦相手 ① VS 宇部 ② VS 防府

参加者 伯、川口、東條、脇屋、萬松(正)、行実、中村、尾中、嶋田、小林、岩目地、梅永、岡田、荒井 14名

結 果 ①

下関ヨントス1 — 4・5点? 宇部

得 点: 岡田

結 果 ②

下関ヨントス0 — 8・9点? 防府

得 点:

今回は今年4月オープンの防府市スポーツセンター、人工芝のピッチが2面あります。下関ヨントスメンバーの50歳以上は、午前中に県リーグ&午後は壮年大会2試合のハードなスケジュール。山口市のチームも同じ状況ですが、他市は壮年大会だけで、対戦相手の宇部と防府はその中でも若手も若手のチーム。ヨントスメンバーは開始30分前でも10名?それも県リーグを戦い何とか生き残ったよれよれのメンバーのみ。やる前から「棄権したい」だの「脚が痛い」だのとそれでもストレッチしながらピッチへ向かうサッカー野郎達だった。そこへ現れたのはバレイン40の助っ人4名の戦士。バレイン40も県リーグを戦い後に徳地から駆けつけてくれました。本当に感謝です。しかしながら相手は、反則やろ~県リーグ無いやん。見るからに若いやん40歳未満も居るやん。今更ながら赤や黄色のパンツを用意しないで悔やんだヨントスメンバーは、悲惨な表情でピッチを駆け巡りましたが、無残にも為す術無く大敗となってしまいました。

その中でも今回は感謝とリスペクトです。本来は参加人数が足りないで県リーグ&壮年大会もリタイアと思いましたが、仕事や怪我等もおして、僅かな時間参加しかできなくても下関から防府まで来てくれたメンバー。試合もありながら老体に鞭打って審判をしてくれたメンバー。また若手と行っても40歳を過ぎたおっさんが、わざわざ駆けつけて一生懸命戦ってくれたバレイン40のメンバー。防府チームの対戦相手もスローイン時に我々がピッチに戻るまでスローインを待ってくれた選手たち。壮年大会の防府主催者も審判や最後に「リーグと壮年両方参加でお疲れ様」と労いの言葉を掛けて頂いたサッカー関係者全員に感謝とリスペクトに感激した一日でした。

2. 山口県壮年サッカー大会のご案内

未定

以上